



たざいふ

議会だより

令和5年

5/1

第175号



表紙写真:太宰府天満宮 菖蒲池



当初予算審査報告	44P
3月定例会レポート	46P
議決結果一覧	48P
会派代表質問	49P
個人質問	52P



予算特別委員会にて一般会計、所管常任委員会にて特別会計・企業会計の当初予算の審査を行い、3月23日の本会議において、多数の賛成をもって原案のとおり可決されました。

会計区分	本年度の予算	前年度の予算	比較
一般会計	289億2,700万円	290億3,684万円	1億 984万円 減額
4 特別会計	144億8,350万円	146億3,820万円	1億5,470万円 減額
2 企業会計	45億3,734万円	52億6,353万円	7億2,619万円 減額
総計	479億4,784万円	489億3,857万円	9億9,073万円 減額

4特別会計：国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計
2企業会計：水道事業会計、下水道事業会計

当初予算のここに注目！

令和5年度の予算審議の中で、委員の関心が高かった内容をピックアップしました！

●市内一斉避難訓練について

令和4年度に市内一斉避難訓練が初開催されました。令和5年度も同額の予算が計上されています。近年、全国的な課題となっている防災について、前年度の経験を踏まえ、充実した避難訓練が行われるのか注目です。

質問：訓練後に自治会へ配布された備蓄品の内容に差があったようだが？

回答：消費期限が迫った市の備蓄品を自治会からの参加者見込み数をもとに提供しました。

質問：今後も備蓄品は消費期限によって配布するのか？

回答：要望があればイベントや子ども食堂、もちろん避難訓練にもお出しすることを考えています。

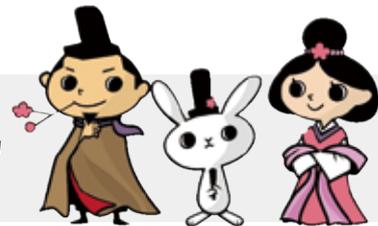
質問：コミュニティ無線が聞こえづらかったようだが？

回答：屋外の放送なので気候や天候に左右されます。防災メールやSNSなど数ある情報発信ツールの一つと考えています。音声ボリューム含め、事前検討していく予定です。

質問：コミュニティ無線は、昨年の反省を踏まえて、手順の問題として調整していくけれども、現時点では物理的な対策に予算をかける予定ではないのか？

回答：その予定ですが、放送だけでなく防災メールやdボタン等緊急時の連絡手段についても啓発していきます。

新年度予算を総チェック



質問:市長と語る会をどのように再開するのか？

回答:開催形式含め、コロナ禍後にふさわしい方法を検討しています。



質問:市庁舎内のATMが撤去された理由は？

回答:金融機関の維持費によるものです。



質問:ふるさと納税の目標額は今年度ベースを見込んでいるのか？

回答:総合戦略に掲げる10億円を目標として維持しています。



質問:まほろば号の一部区間の運賃を市内・市外で分ける話が以前あったが今回は？

まほろば号

回答:実現には種々のハードルがあったことから今回の予算では考慮していません。

質問:子どもの居場所づくり・シングルマザー支援事業について事業者と連携するとのことだがどのような柱だてとなるのか？

回答:子ども家庭センターを設置し、事業者からの提案を受ける形となります。事業者とも細かく連携して運営を図ります。



質問:免許返納者に交通ICカードを渡しているが、返納後の生活形態と代替交通手段についての調査は？

回答:調査は未実施ですが、本事業に対してのアンケートを実施しています。



質問:国分・坂本から県道112号への渋滞についての調査は？

回答:渋滞改善に向けて測量費を計上しています。



坂本交差点

質問:中心市街地活性化の取り組みをどう進めるのか？

回答:五条周辺、市内各駅の都市機能の調査をすでにしています。また、庁内での各種勉強会の結果を今後ビジョン会議にて取りまとめながら検討します。

質問:バリアフリー基本方針検討協議会をどのように作るのか？

回答:協議会規則をまず作り、その後協議会を立ち上げる予定です。



西鉄五条駅周辺

質問:すくすく号はいつ新しくなるのですか？

回答:車の納期に時間がかかる可能性を心配していますが、令和5年12月の車検前までの新調を予定しています。



移動図書館すくすく号

○令和5年第1回定例会（令和5年2月28日～3月23日）会期24日間、主な議案等について報告します。
 報告1件、人事案件1件、財産取得1件、市道路線認定1件、条例制定3件、条例改正7件、補正予算4件、新年度予算7件、指定管理者の指定1件、意見書1件、発議1件の審議を行いました。
 議案の一覧は48ページをご覧ください。

○条例

◆太宰府市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について

⇒個人情報の保護に関する法律等の改正・施行にともない、条例を定めました。

原案可決

◆太宰府市手数料条例の一部を改正する条例について

⇒法改正等によって販売に供される犬猫へのマイクロチップの装着・所有者情報の登録を義務付ける等の制度への参加に伴う登録手数料についての改正です。



原案可決

◆太宰府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

⇒本条例の基準となる法令等の改正に伴い、懲戒権等の規定等を改正するものです。

原案可決

◆太宰府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

⇒保育所等での安全計画策定の義務化、自動車等を運行する場合の乳幼児等の所在確認の義務化等を規定しています。



原案可決

◆太宰府市重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

⇒重度障がい者医療費の居住地特例対象施設に介護保険施設等を追加しました。

原案可決

◆太宰府市国民健康保険条例の一部を改正する条例

⇒出産一時金の基本支給額が現行の40万8千円から48万8千円に引き上げられます。



原案可決

◆太宰府市議会の個人情報の保護に関する条例の制定

⇒国の個人情報保護法制度の改正にともない、新たに条例を制定しました。



原案可決

○財産の取得

◆財産の取得（史跡地）

可決

⇒史跡指定地の土地16筆買い上げました。面積は約1万6,668㎡、金額は約2億445万円。令和4年度の公有化率は70%になりました。



○路線認定

◆市道路線の認定

可決

⇒開発により帰属を受け市道として2ヶ所の路線認定を行いました。



○意見書

◆建設アスベスト被害者の救済とアスベスト対策の拡充を求める意見書

否決

⇒建設業事業者のアスベスト被害に関する対策拡充を求める意見書です。
(表決の結果は可否同数のため議長裁決により否決されました)

○令和4年度一般会計補正予算(第8号)

◆歳入・歳出それぞれ2億5,004万9千円を追加し、総額は325億5,637万5千円になりました。

原案可決

<主な項目>

費目	補正予算額	主な事業と予算額
企画費	1億3,500万円	ふるさと納税関連業務委託料 1億2,700万円
		歴史と文化の環境整備事業基金積立金 800万円
道路橋梁費	8,366万円	道路橋梁新設改良事業費
都市計画費	800万円	公園整備費 歴史スポーツ公園の照明改修等を実施するものです。
教育総務費	1,800万円	学校教育運営費 アルコール消毒等の消耗品費です。

○令和5年度一般会計補正予算(第1号)

◆歳入・歳出それぞれ5億1,824万4千円を追加し、総額は294億4,523万9千円になりました。

原案可決

<主な項目>

費目	補正予算額	主な事業と予算額
児童福祉費	150万円	病児保育関係費 利用者負担を無償化し、子育て支援の充実を図るものです。
保健衛生費	4億9,570万円	新型コロナウイルスワクチン接種事業関係費 ワクチン接種を令和5年度も自己負担なく実施するための補正です。
教育総務費	2,103万円	学校教育運営費 物価高騰による給食費値上げ相当額を補助して実質の給食費を据え置きながら給食の質を維持するための補助です。

3月定例会 全会一致で可決した議案

議案番号等	案件名	議決結果
報告第1号	専決処分報告について(令和4年9月台風14号による街灯倒壊による自転車被害の損害賠償の額の決定)	—
議案第1号	太宰府市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第2号	財産の取得(史跡地)について	可決
議案第3号	市道路線の認定について	可決
議案第4号	太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第8号	太宰府市公文書館条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第9号	太宰府市手数料条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第10号	太宰府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第11号	太宰府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第12号	太宰府市重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第13号	太宰府市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第14号	令和4年度太宰府市一般会計補正予算(第8号)について	原案可決
議案第15号	令和4年度太宰府市下水道事業会計補正予算(第4号)について	原案可決
議案第17号	令和5年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について	原案可決
議案第18号	令和5年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
議案第19号	令和5年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について	原案可決
議案第20号	令和5年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	原案可決
議案第21号	令和5年度太宰府市水道事業会計予算について	原案可決
議案第22号	令和5年度太宰府市下水道事業会計予算について	原案可決
議案第23号	令和4年度太宰府市一般会計補正予算(第9号)について	原案可決
議案第24号	令和5年度太宰府市一般会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第25号	太宰府市立学童保育所の指定管理者の指定について	可決
発議第1号	太宰府市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	原案可決

3月定例会 賛否の分かれた議案

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×で表しています)

議案番号等	案件名	議決結果	公明党		宰光		新風		市民の声			未来のまち		無会派					
			小島 貴由美	堺 剛	陶山 良尚	原田 久美子	入江 寿	船越 隆之	門田 直樹	今泉 義文	長谷川 公成	橋本 健	徳永 洋介	森田 正嗣	木村 彰人	馬場 礼子	神武 綾	笠利 毅	タコスキッド
議案第5号	太宰府市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議案第6号	太宰府市情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議案第7号	太宰府市情報公開・個人情報保護審議会条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議案第16号	令和5年度太宰府市一般会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
意見書第1号	建設アスベスト被害者の救済とアスベスト対策の拡充を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○

※門田直樹議長は本会議における過半数議決では表決権を有しません。

ただし、意見書第1号については可否同数であったため議長において可否を裁決しました。

※以下の会派名について、一部省略して記載しています。 市民の声：太宰府市民の声 無会派：会派に所属していない議員

陳 情

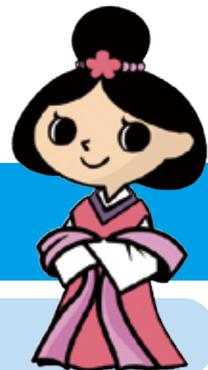
陳情第1号	個人情報保護条例改正にあたっての地方自治に関する陳情書	総務文教常任委員会に送付
陳情第2号	日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情	総務文教常任委員会に送付
陳情第3号	庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情	総務文教常任委員会・議会運営委員会に送付
要望第1号	介護保険制度改正に伴う意見書提出に関する要望書	環境厚生常任委員会に送付
要望第2号	「太宰府市議会と日統一教会の関係性」についての5項目調査および発表・公開に関する要望書	議会運営委員会に送付



どうなっとうと？ 一般質問

3月議会では、会派代表質問と個人質問を行いました。

代表質問では、市長の施政方針の構成に基づいて質問項目を挙げています。



会派を代表して問う 代表質問

代表質問 質問項目一覧表

会派	施政方針における質問項目 (◎=掲載項目 ○=その他の質問項目)	掲載ページ
未来のまち	○冒頭フレーズ ○令和発祥の都太宰府「梅」プロジェクトの推進 ○太宰府市教育大綱の改定 ○中学校完全給食の実施 ◎筑紫野市との連携推進 ○戦略的まちづくりの推進	49ページ
太宰府市民の声	○企業誘致推進体制の強化 ◎観光回遊ルートの整備 ○地域公共交通計画の策定 ○待機児童ゼロへの取組推進 ○学力向上への取組推進 ○中学校完全給食の実施 ○学学院中学校整備計画の策定 ○こども家庭センターの開設 ○人権啓発の推進	50ページ
新風	◎中心市街地の活性化 ○市民一斉避難訓練	
公明党	○総合交通計画の改訂 ○こども家庭センターの開設 ◎窓口機能の充実・強化	
宰光	◎企業誘致推進体制の強化 ○起業創業支援・地場産業育成の推進 ○総合交通計画の改訂 ○入札改革の推進	51ページ

A 市長 3点関連がありますので一括して回答します。
現状でも消防や水道、火葬場、し尿処理などの一部事務組合に両市ともに加入しています。高尾川の河川改修など一市では解決できない課題も共有していますし、歴史的・地理的・文化的にも強いつながりがあります。今後、よ

Q 本年度の施政方針では、新市長の誕生を受けて筑紫野市とのさらなる連携を図るとのこと。大いに期待しつつ3点伺う。
①今までの太宰府・筑紫野両市の連携とどこが違うのか。
②両市で共同して取り組む課題は何か。
③どのようにしてさらなる連携を進めるつもりか。

問

筑紫野市との連携をどう進める



木村 彰人 議員

未来のまち



り緊密な相互連携を図り体制を強化することで合意しており、私の生まれ育った故郷でもあることから、観光や経済、交通、防災などあらゆる分野の連携を進めていきます。



録画映像はこちら



太宰府市民の声

とくなが ようすけ
徳永 洋介 議員



録画映像はこちら

問 県と連携したワンヘルスの推進と
観光回遊ルートの整備を

Q 太宰府市のワンヘルス推進宣言
本文では、自然とのふれあいを
通じて、ワンヘルスに係る活動や行
動を学び、体験することができ「ワ
ンヘルスの森(福岡県立四王寺県民の
森)」の利用促進に協力すると記載され
ている。そこで、四王寺山、宝満山の
自然整備における県と連携したワンヘ
ルス推進について伺う。

A 市長 本市は令和4年3月、
太宰府市ワンヘルス推進宣
言を表明しました。ワンヘルスとは、
人と動物の健康と環境の健全性は一つ
と捉え、これらを一体的に守るという
考え方で、世界的にその取組が進めら
れています。

また福岡県は、令和4年3月に福岡
県ワンヘルス推進行動計画を策定しワ
ンヘルスを推進しています。その中で
本市と深く関わっている事業が四王寺
県民の森をワンヘルスの森として整備
するものです。今年1月からは、森林
浴ツアーも開始しています。

今後もワンヘルスの森の整備や利用
促進への協力、市民への周知など、福岡
県と連携を図りながら、ワンヘルスの
取組を進めていきたいと考えています。



新風

ふなこし たかゆき
舩越 隆之 議員



録画映像はこちら

問 中心市街地をどう活性化するか

Q 中心市街地の活性化について
4点伺う。

①ビジョン会議が行われた回数は。
②会議に参加されたメンバーは。
③ニュー太宰府構想の具体化の中身は。
④若手職員や鉄道事業者との勉強会の
進展や成果は。また、西鉄五条駅周
辺等の再開発について。

A 市長 ①まちづくりビジョン
会議の全体会議を3回開催し
ています。

②都市計画やまちづくりに精通した識
見者、商工業、金融機関関係者から
4名の委員と、組織横断的にチーム
編成した職員グループで議論を進め
ています。

③コロナ禍により中断されていた地域
公共交通計画・総合交通計画の策定





さかい
つよし
堺 剛 議員

公明党



録画映像はこちら

問 市民総合窓口を目指して

Q 本市のワンストップサービスへの取り組みについて2点伺う。

①行政手続きの簡素化と市民生活の利便性向上の観点から「書かない窓口」導入の検討について見解を伺う。

②福祉の総合窓口の設置は重要課題である。市長の考える福祉の総合窓口の意義と、その効果に対する思いを伺う。

A 市長 ①書かない窓口については一部を実施しているもの

もあり、総合戦略推進委員会でも検討を重ねています。今後は政府の自治体DX推進の動向を鑑みて調査研究を行っていきます。

②公的支援の対象とならないような、いわゆる制度のはざまにある人にもニーズの把握や適切な支援へとつな



〈市役所庁舎1階〉

げる必要があります。地域共生社会の実現に向け、課題を明らかにして専門機関につなぐ福祉総合窓口の設置など、横断的な組織体制について検討を重ねていきます。



いりえ
ひさし
入江 寿 議員

宰光



録画映像はこちら

問 企業誘致推進体制をどう強化するか

Q 令和4年度施政方針において、3年度に庁内プロジェクトチーム(P.T)を発足し、4年度は体制強化するとしていた。5年度施政方針で企業誘致推進体制の強化は、本市

の経済税収強化を高める最重要課題であり、新たな取組みとして、民間コンサルタントのノウハウを活用した企業誘致戦略策定、施策展開へと前進させると述べられた件について4点伺う。

①庁内P.Tの活動について。
②民間コンサルタントの活用について。
③令和4年度と5年度の関連性について。
④企業誘致に関するビジョンについて。

A 市長 ①知的集約型産業の企業をターゲットとし、本市の有する地域資源や特性にふさわしい形についてチームで議論を深めました。

②地域に根差した新たなビジネス創出、地元産業の活性化を図るため、民間のノウハウを活用し、令和5年度に企業誘致戦略の策定と具体的な施策展開へと前進させます。

③4年度はP.Tで導き出した内容をビジョン会議で相談し、5年度に民間企業のノウハウを活用し具体的な誘致活動に取り組みます。

④地域資源の活用を検討しビジョンを描いていきます。



ここが聞きたい 個人質問



個人質問 質問項目一覧表

議員名	全ての質問項目	掲載面
神武 綾	市民サービス向上のための賃金保障について	52ページ
	史跡地の活用について	
長谷川 公成	本市の児童生徒の現状と取組みについて	53ページ
小畠 真由美	がん対策と支援策について	
タコスキッド	まちづくり市民意識調査について 子育て支援の無料化について	
森田 正嗣	地域コミュニティについて	54ページ
橋本 健	公園の管理体制について	
馬場 礼子	本市のDV(ドメスティックバイオレンス)相談の現状について 地域公共交通の活性化とオンデマンドバス「のるーと」の実現化について	
原田 久美子	セットバックについて	55ページ
	補助金制度について	
笠利 毅	安心安全な給食食材の確保について マスク着用の考え方について	
今泉 義文	体育館のメンテナンスについて	
	上下水道管の維持管理について	

●会議の録画映像の配信を行っています (URL: <https://www.city.dazaifu.lg.jp/site/gikai/27444.html>)

※ページに表示している二次元バーコードからもアクセスできます。

Q 市民サービス業務の安定と質を保障するため、公務労働者などの賃金保障が必要と考えるが、次の3点について現状と見解を伺う。

- ①会計年度任用職員の現状。
- ②業務委託事業者及び指定管理者が雇用する労働者の現状。
- ③公契約条例の制定への見解。

A **部長** ①太宰府市の条例規則に基づいて給与や地域手当、通勤手当、期末手当等を支給しています。

②業務委託等事業者が雇用する労働者の賃金額については定めがありませんが、今後も適正

な業務委託額になるよう、最低制限価格の運用についても調査研究を進めます。指定管理者の分においても同様に、県の最低賃金の状況を勘案して指定管理料を算定しています。

③趣旨については十分に理解していますが、国全体の問題として法整備に向けて検討されるべき課題と考えています。



録画映像はこちら



問 賃金保障で安心して働けるように

神武 綾 議員



問
新教育長に問う
本市の教育の現状

はせがわこうせい
長谷川公成 議員

Q 児童・生徒の現状、本市の取り組みについて9点伺う。

- ① 不合理な校則の見直し
- ② 部活動の地域移行
- ③ 不登校脱却の仕組みづくり
- ④ 柔軟なりモット授業での対応
- ⑤ 教師の暴言への対処
- ⑥ 経済動向を踏まえた中学校給食費の検討
- ⑦ コミュニティ・スクールの再活性化
- ⑧ 通級指導教室の増設計画
- ⑨ 歯科検診でのフッ化物洗口の実施

A 教育長 ①各学校で見直した校則を運用しています。

- ② 地域連携の可能性をさぐっています。
- ③ つばさ学級・適応指導教室の設置、スクール

ソーシャルワーカーの配置などを進め、大学の先生と連携した実証研究も進めています。

- ④ 状況に応じてリモート授業を行い、個別の支援も講じています。
- ⑤ 校長会で各学校に啓発・指導、取り組みの確認を実施しています。
- ⑥ 近々結論を出したいと考えています。
- ⑦ 学校と地域・保護者の信頼関係の強化を支援していきます。
- ⑧ 必要に応じ検討を行います。
- ⑨ 本市では歯みがき指導を基本に中歯予防に努めています。

録画映像はこちら



録画映像はこちら



問
がん対策の重要性は

おばたまゆみ
小島貞由美 議員

Q がん患者等の支援体制について3点伺う。

- ① 令和5年度予算にアピアランスケア推進事業費が計上されているが、医療用ウィッグ購入費助成の取組み内容は、また乳房補整具・リンパ浮腫をケアする弾性着衣等の購入費などあるが、どのようなものが助成対象なのか。
- ② 子宮頸がんワクチン接種積極的勧奨再開に伴う現状と対応について。
- ③ AYA世代(15歳〜39歳)へのがん対策の取組みについて。

A 部長 ①医療用ウィッグの対象は「がんと診断され、その治療を受けた者または現に受けている者

とし、一定の所得制限や県内他自治体からの同様の助成金を受けたことがないか等確認し助成します。

- ② 補整パット、補整下着、専用入浴着、ストッキング等、補整用人工物も助成対象予定です。
- ③ 勧奨通知等の個別郵送など周知を行いました。接種人数は令和4年4月から令和5年1月の間には約400人です。
- ④ 令和2年度から「小児AYA世代がん患者在宅療養生活支援助成事業」を開始しています。

録画映像はこちら



録画映像はこちら



問
まちづくり市民意識調査から見る市政への信頼度は

タノスキッド 議員

Q 楠田市政は、まちづくり市民意識調査を重要視しているようだが、その中の市政への信頼度71.9%の数値をそのまま受け取ってよいのか疑問がある。

- また、調査項目の設定の中で選択肢に「どちらでもない」の項目を追加していただきたい。そして、「信頼していない」と

A 市長 この調査は当然重要ですが、今後のまちづくりに対する期待などを把握し、市民の声を市政に生かし市民参画の行政を進めてい

くための基礎資料とする目的で一定の予算も確保し、継続的に実施していきます。

- 一般的にアンケート調査の信頼できる精度は、95%、信頼区間で許容誤差5%以内というのが一つの目安であるところ、令和3年度調査は設計上、許容誤差2.9%となっており、十二分に信頼できると言えます。

録画映像はこちら



録画映像はこちら



森田 正嗣 議員

問 地域コミュニティの充実のために

Q 地域コミュニティについて4点伺う。

①自治会に期待する役割について

②各自治会の構成年齢と役員の事業執行能力について

③自治会運営が困難である現状は、自治会の役割変化及び人口構成、世帯構成の変化とどのような相関関係があるのか。

④活力ある自治会運営の確保をするために、どのような計画を持っているのか。

A **部長** ①行政運営、各事業の執行におきまして、自治会との連携、協力は欠かせません。

②各自治会も高齢化が見



録画映像はこちら

られますが、お元気な方も多く、知識や地域への愛着心等は、地域にとって大変貴重なものとして還元されていると考えます。

③元気な高齢者のご活躍は自治会にとって大きなプラスである一方、定年延長や働き方の変化が自治会運営に大きな影響を及ぼすと考えています。

④まち・ひと・しごと創生総合戦略において、地域コミュニティの活性化・強化・再編について計画しています。



橋本 健 議員

問 公園の現状と今後の活用や課題、管理体制は

Q 公園の現状等について3点伺う。

①高雄公園の現状と課題について

②太宰府梅林アスレチックスポーツ公園の活用と問題点について

A **部長** ①高雄公園は、1.9haの面積で散策路や多目的広場でのウォーキングやボールを使ったスポーツの利用者が多く、課題は隣接する民有地への樹木のみ出し対応等があります。

②サッカーやラグビーなどのスポーツや子供向けの遊具が多く賑わっていますが、駐車場不



歴史スポーツ公園



録画映像はこちら

足が課題です。

③管理は建設課、有料公園の運営はスポーツ課が指定管理者に委託しています。

今後は利用の変化や老朽化の対応をなるべく連携していきます。



馬場 礼子 議員

問 女性の相談窓口の充実を求める

Q 本市のDV(ドメスティックバイオレンス)相談の現状に関して、4点伺う。

①相談窓口体制について

②相談件数の推移と主な相談内容について

A **部長** ①専門知識と経験を有するNPO法人に委託し、専任の女性相談員を1名配置しています。

②令和5年1月末現在で、今年度の相談件数は延べ約300件で、相談実人数は約100人です。相談内容は、DV

関連が3分の1で、その他家族関係の相談もあります。

③広報だざいふへの掲載、ポスター掲示、チラシと名刺サイズのカードの配布、自治会回覧、市公式LINEによるお知らせなどにより、相談窓口の周知に努めています。

④現在の体制を維持できるように、新年度予算に事業費を計上しています。



録画映像はこちら



原田 久美子 議員

問 セットバックが必要な道路は

Q 幅員が4m未満の道路に接する敷地へセットバックせず

に住宅を再建築すると法に違反した建築物となるが2点伺う。

①本市には法に違反しないようセットバックが必要な道路はどのくらいあるか。

②建物を建築する際、隣地境界線より50cmの距離を保たなければならぬが、施工後の確認はされているのか。

A 部長 ①市の認定道路では、令和4年3月末現在、全体で約320kmあり、うち幅員4m未満の道路は約60kmです。このような道路に面する土

地の建築や農地転用をする場合、幅員4mの道路を確保するセットバックが必要です。

②民法第234条の規定に基づくもので、同条第2項において、違反して建築するものには隣地所有者が建築の中止・変更をさせることができるが、建築者と隣地所有者双方の対応であり市での確認はしていません。



狭隘道路のセットバック

録画映像はこちら



笠利 毅 議員

問 安心・安全な給食食材確保を

Q 来年1月に中学校完全給食が始まる。食品のトレーサビリティ(*)の考え方は市の姿勢と親和性があると

感じているが、食の安全・安心を確保するために、食材の調達に当たって市

が何を重視し、それをどこまで実現するつもりでいるのか、地産地消やオーガニック給食についての考え方も踏まえ伺う。

A 理事 中学校完全給食の食材などの調達については、現在納入業者の選定方法など整理している段階です。中学校完全給食実施方針で決定した内容に沿って準備をしています。

オーガニック食材への関心が高まっていることは認識していますので、調達できる食分量や価格などを検討しつつ、実施方針に示された地産地消の取組みも含め、万全の安全管理体制を整えられるよう努めます。



録画映像はこちら

*食品のトレーサビリティ：食品を取扱った際の記録を作成し保存して、食材の産地・生産方法等を確かめられるようにするということ考え方。



今泉 義文 議員

問 体育館では怪我をしたくない

Q 体育館では、安心して運動できるように床のメンテナンスをしておくことが大切である。老朽化や水漏れで傷んだ床、ささくれた床、グリップ力の落ちた床では怪我のリスクが高まることから2点伺う。

①床の張替えや補修の計画について

②定期的なメンテナンスについて

に国分小学校で改造、改修を行っています。市内体育館施設では点検後、床面改修の必要性は認められませんでした。今後も適切な施設管理に努めます。

②学校では日常の点検、外部委託者による定期点検を行っています。市内体育館施設では速やかな応急処置をとるとともに、必要に応じ専門業者による補修を行うこととしています。



録画映像はこちら



6月定例会の日程(予定)

会議の開始時刻は午前10時からです

日	月	火	水	木	金	土
5/28	29	30	31	6/1	2	3
			本会議 市長提案 理由説明		本会議 質疑 委員会付託	
4	5	6	7	8	9	10
				総務文教 常任委員会	環境厚生 常任委員会	
11	12	13	14	15	16	17
	建設経済 常任委員会					
18	19	20	21	22	23	24
	本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問 (予備日)		本会議 委員長報告・質疑 討論・採決	

議会の傍聴について

本会議場の傍聴人数は通常は51名ですが、状況により傍聴人数の設定を変更することがあります。詳しくは議会事務局までご確認ください。

◇編集後記◇

就任以来、早くも2度目の新年度を迎え、令和5年度予算審査も無事に終わりました。今月の議会日より、当初予算、補正予算はじめ、市長施政方針に対する代表質問等、盛り沢山となっております。

去年と違っていいことと言えば、3月13日よりマスク着用が個人判断となりました。自粛されていた小中学校の卒業式や入学式にも、来賓として初めて参加することができ、子どもたちの凛とした姿や笑顔に触れることができました。

また、本市には観光客をはじめ人の流れが戻ってきており、4月桜の名所はどこも大勢の人でにぎわいました。5月は太宰府天満宮の菖蒲池に花菖蒲が咲きほころび、また多くの方々の目を癒してくれることでしょう。

行く春を惜しみつつも、生命力がみなぎる季節到来。

市民の皆様方におかれましては、ますますエネルギーに満ち、アクティブに過ごされますようお願いしております。

(馬)

議会広報特別委員会

